



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- NPO田原しみん震災支援ネット……………2ページ
- 田原ドライブマップ紹介……………3ページ
- 地域の話題(野田校区)……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

投稿

被災地への継続的な支援を

NPO田原しみん震災支援ネット

私たちが「NPO田原しみん震災支援ネット」(倉名智彦代表)

は、東日本大震災の被災地・被災者支援のため、市内で活躍するボランティアや市民活動団体を中心となり立ちあげました。これまで被災地へ野菜などを届けており、今回は、ゴーヤや自転車などを届けてきましたのでご紹介します。



ゴーヤと自転車に思いを込めて

私たちは、東北の被災地でボランティアをする仲間から、日本一の田原の野菜が欲しいとの声を聞きました。そこで、4月から7月までに5回、野菜を中心に宮城県仙台市のNGO組織へ届けてきました。今回は、ゴーヤと生活の足となる自転車を送ることになり、準備を始めました。

まず、衣笠にある私たちの農園で、被災地へ送るために育ててきたゴーヤの収穫を園児(加治保育園・中部保育園・漆田保育園・赤石幼稚園)と行いました。衣笠ゴーヤエコトンネルは80mもあり、中にはゴーヤが鈴なり。子どもたちは歓声を上げながら収穫し、「ゴーヤ食べて元気に!」などとメッセージを込めながら箱詰めしました。

自転車は、7月中旬から市民の皆さんに



●丁寧に自転車を修理



●衣笠ゴーヤエコトンネル



☎090-2131-4352

▼問い合わせ先 鈴木裕 (NPOエコウィンドネット)

声をかけ、中古自転車を集めました。そして自転車修理が得意な方にご協力いただき、市のリサイクルプラザで修理しました。8月29日(月)の深夜、ゴーヤや自転車などを物資運搬車に積み込み、仙台市の物資集積所に向かいました。自転車は、現地で大変喜ばれ、翌日には27台全てのもらい手が決まったそうです。集まった自転車は、まだ60台ほどありますので、運搬費用が工面できれば現地に運びたいと思います。

最後に、野菜やお米、運搬車の提供など、多くの市民の皆さんから応援をいただきました。この場をお借りし、心からお礼申し上げます。これからも、野菜などの物資を自転車と一緒に現地に届けていきますので、ご協力をお願いします。